

# 滝川高校SSH通信

発行：令和8年4月8日 SSH・理数科部 第1号

**スーパーサイエンスハイスクール（SSH）第Ⅲ期3年目がスタートします！**

**学びと社会を結び活力ある未来を創造する科学技術系人材の育成  
「実学・実装プログラム」の研究開発**

本校は、令和6年度に文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（以下SSH）指定校に採択されました。

本校SSH第Ⅲ期の内容は、『学びと社会を結び活力ある未来を創造する科学技術系人材を育成し、「実学・実装プログラム」の研究開発を目指す』ものです。

**☆滝川高校SSHでは次の7つの力を育成します！**

- 考え抜く力～①言語を活用する力 ②知識・情報を活用する力  
③課題を見出す力
- 協働する力～④議論する力 ⑤他者と協働する力
- 生き抜く力～⑥自ら振り返り自己を変容させる力 ⑦挑戦する力

**☆7つの力を育てる滝川高校SSH第Ⅲ期の概要**

## 研究開発の目的

地域社会と関わる活動を通して、本校での学びと社会の多様な事象とを結び付け、地域社会を創生し、新しい技術を開発する資質能力を備えた科学技術系人材を育成する。

## 研究開発課題名

学びと社会を結び活力ある未来を創造する科学技術系人材の育成

## 研究開発の目標

- (1) 学校生活での経験を省察し、得られた知見を異なる場面での活動に応用する経験学習サイクルにより、学びを社会生活に結びつける力の育成を目指す。
- (2) 教科の枠を越えた授業や、教科の範疇という概念を払拭し、社会との繋がりを求めて発展させる「実学」的授業の開発に取り組む。

## 主な取組

- (1) **教育支援ツールを活用した経験学習サイクルを実施します。**  
研修や行事等の事前・事後指導として教育支援ツールを活用し、過去の活動を振り返り、挑戦の計画を立てます。
- (2) **地域社会や企業と連携して実践的な課題研究活動に取り組みます。**  
地域の自治体や企業等の協力を得て、生徒が主体的に課題を設定し活動する課題研究を行います。
- (3) **国際理解の素養を育むため海外中等学校と交流します。**  
国際理解の基礎である多様性を受け入れる姿勢を育むとともに、日本国外の情勢に対する興味を喚起します。